

ID: 344

担当部署: まちづくり推進課

処分の概要	支援金の交付決定		
例 規 名 根 拠 条 項	美里町住宅取得支援金交付条例 第7条		
例 規 番 号	平成19年 条例第5号		
<p>【根拠条文】</p> <p>(支援金の交付決定)</p> <p>第7条 町長は、前条に規定する申請の内容を審査の上、交付の可否を決定し、申請者に通知しなければならない。</p> <p>【基準】</p> <p>第3条の規定による。</p> <p>(支援金の交付対象者)</p> <p>第3条 この条例に基づいて支援金の交付を受けることができる者は、次の各号のいずれにも該当する持家取得者とする。</p> <p>(1) 町内に住所を有していること。</p> <p>(2) 町税(国民健康保険税を含む。)を完納していること。</p> <p>〔第3条第1号の運用〕</p> <p>持家取得者が転勤等により町外に住所を異動した場合は、その者の家族（配偶者、子、親、兄弟）が居住している限り、交付対象者として取り扱う。</p>			
標準処理期間	施行規則第5条に定められた期限より30日		
備考			
設定年月日	平成25年 6月 7日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 1001

担当部署: まちづくり推進課

処分の概要	使用許可（変更許可を含む。）
例 規 名 根 拠 条 項	美里町コミュニティ施設条例 第6条第1項（第18条第2項において読み替える場合を含む。）
例 規 番 号	平成25年 条例第19号
<p>【根拠条文】</p> <p>(使用許可)</p> <p>第6条 コミュニティ施設を使用しようとする者は、所定の申請書を町長に提出し、その許可を受けなければならない。許可を受けた事項を変更しようとするときも、また同様とする。</p> <p>2 町長は、次の各号のいずれかに該当するときは、前項に規定する許可をしないことができる。使用の変更を許可するときも、また同様とする。</p> <p>(1) 公の秩序又は善良の風俗に反するおそれがあると認めるとき。</p> <p>(2) 営利を目的とするものと認めるとき。</p> <p>(3) 施設又は設備を損傷するおそれがあると認めるとき。</p> <p>(4) コミュニティ施設の設置目的に反し、又は管理上不適當と認めるとき。</p> <p>(5) 災害その他の事故によりコミュニティ施設が使用できないとき。</p> <p>(6) 工事その他の都合により町長が特に必要と認めるとき。</p> <p>【基準】</p> <p>根拠条文、第7条、第8条及び同条例施行規則第4条、並びに美里町公共施設における暴力団の利益となる使用等の制限に関する条例第3条第1項及び第2項の規定による。</p> <p>(使用者の遵守事項)</p> <p>第7条 コミュニティ施設を使用する者（以下「使用者」という。）は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。ただし、あらかじめ町長の承認を受けた場合は、この限りでない。</p> <p>(1) 使用する権利を他の者に譲渡し、担保に供し、又は転貸しないこと。</p> <p>(2) 施設又は設備の原状を変更しないこと。</p> <p>(3) 使用目的外に使用しないこと。</p> <p>(4) 前3号に掲げるもののほか、町長が定めること。</p> <p>(使用許可の取消し等)</p> <p>第8条 町長は、次の各号のいずれかに該当するときは、第6条第1項の許可を取り消し、又は使用を制限し、若しくは停止させることができる。</p> <p>(1)第6条第2項各号のいずれかに該当するに至ったとき。</p> <p>(2)前条の規定に違反したとき。</p> <p>(3)使用許可の申請に偽りの記載があったとき。</p> <p>(4)使用許可の条件又は町長の指示に違反したとき。</p> <p>2 前項の規定により使用許可の取消し等があった場合において、損害が生じたとしても、町長は賠償の責めを負わない。</p> <p>(使用者の遵守事項)</p> <p>第4条 条例第7条第4号の規定により、町長が定める使用者の遵守事項は、次に掲げる事項とする。</p> <p>(1) 使用許可を受けた施設以外の施設に立ち入らないこと。</p>	

- (2) 使用許可を受けた設備、器具以外を使用しないこと。
- (3) 広告物等の掲示、配布又は看板立札等の設置を行わないこと。
- (4) 感染症患者、めいてい者及び火薬凶器等の危険物を携帯し、又は動物を伴う者（身体障害者補助犬等を除く。）その他施設内の秩序風俗を乱すおそれがあると認められる者を入館させないこと。
- (5) 火災及び盗難の防止に留意すること。
- (6) 指定した場所以外において飲食し、喫煙し、又は火気を使用しないこと。
- (7) 使用に係る施設内の秩序を保持するため必要な措置を講じること。
- (8) 前各号に掲げるもののほか、管理上必要な指示に従うこと。

(使用等の制限)

第3条 公共施設の使用等をする者は、暴力団の利益となる使用等をしてはならない。

- 2 使用等許可権者は、公共施設の使用等の許可等の申請があった場合において、当該申請に係る公共施設の使用等が前項に該当すると認めるときは、許可等をしてはならない。

標準処理期間	1日
--------	----

備考	
----	--

設定年月日	平成25年 6月 7日	最終変更年月日	平成 年 月 日
-------	-------------	---------	----------

ID: 1003

担当部署: まちづくり推進課

処分の概要	特別の設備等の許可		
例 規 名 根 拠 条 項	美里町コミュニティ施設条例 第9条		
例 規 番 号	平成25年 条例第19号		
<p>【根拠条文】</p> <p>(特別の設備等の制限)</p> <p>第9条 使用者は、施設に特別の設備をし、又は備付け以外の器具を持ち込みしようとするときは、あらかじめ町長の許可を受けなければならない。</p> <p>【基準】</p> <p>事案ごとの裁量が大きく、審査基準を設定することが困難である。</p>			
標準処理期間	5日		
備考			
設 定 年 月 日	平成 2 5 年	6 月	7 日
最終変更年月日	年 月 日		

ID: 1005

担当部署: まちづくり推進課

処分の概要	使用料の減免		
例 規 名 根 拠 条 項	美里町コミュニティ施設条例 第11条		
例 規 番 号	平成25年 条例第19号		
<p>【根拠条文】</p> <p>(使用料の減免)</p> <p>第11条 町長は、コミュニティ施設の使用が次の各号のいずれかに該当するときは、使用料を減額し、又は免除することができる。</p> <p>(1) 町が主催又は共催するとき。</p> <p>(2) 町以外の官公署が行政目的で使用するとき。</p> <p>(3) 公共的団体が団体本来の活動目的で使用するとき。</p> <p>(4) 町内の各種団体が行政活動の協力目的で使用するとき。</p> <p>(5) 指定管理者又は管理運営団体が当該施設を行政目的で使用するとき。</p> <p>(6) 町内の保育所等、幼稚園、小学校又は中学校が教育目的で使用するとき。</p> <p>(7) 前各号に掲げるもののほか、町長が必要と認めるとき。</p> <p>【基準】</p> <p>根拠条文及び同条例施行規則第6条第1項</p> <p>(使用料の減免)</p> <p>第6条 条例第11条の規定により町長が減免する使用料の額は、次のとおりとする。</p> <p>(1) 条例第11条第1号から第6号までの規定のいずれかに該当するとき。 全額</p> <p>(2) 条例第11条第7号に該当するとき。 町長が認める額</p>			
標準処理期間	3日		
備考			
設定年月日	平成25年 6月 7日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 1006

担当部署: まちづくり推進課

処分の概要	使用料の還付		
例 規 名 根 拠 条 項	美里町コミュニティ施設条例 第12条		
例 規 番 号	平成25年 条例第19号		
<p>【根拠条文】</p> <p>(使用料の還付)</p> <p>第12条 既に徴収した使用料は還付しない。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、その全部又は一部を還付することができる。</p> <p>(1) 使用者が自己の責めによらない事由で使用できなかったとき。</p> <p>(2) 使用者が使用開始前5日までに使用の取消しを申し出たとき。</p> <p>(3) その他町長が、特に事情があると認めるとき。</p> <p>【基準】</p> <p>根拠条文及び同条例施行規則第7条第1項</p> <p>(使用料の還付)</p> <p>第7条 条例第12条ただし書の規定により町長が還付する使用料の額は、次のとおりとする。</p> <p>(1) 条例第12条第1号又は第2号に該当するとき。 全額</p> <p>(2) 条例第12条第3号に該当するとき。 町長が認める額</p>			
標準処理期間	3日		
備考			
設定年月日	平成25年 6月 7日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 1009

担当部署: まちづくり推進課

処分の概要	利用の許可（変更等許可を含む。）		
例 規 名 根 拠 条 項	美里町文化会館条例 第6条（第16条第2項において読み替える場合を含む。）		
例 規 番 号	平成19年 条例第35号		
<p>【根拠条文】</p> <p>(使用許可)</p> <p>第6条 文化会館を利用しようとする者(以下「利用者」という。)は、所定の申請書を町長に提出し、その許可を受けなければならない。許可を受けた事項を変更しようとする場合も、また同様とする。</p> <p>【基準】</p> <p>根拠条文、美里町文化会館条例施行規則第4条及び美里町公共施設における暴力団の利益となる使用等の制限に関する条例第3条第1項及び第2項の規定による。</p> <p>(利用許可の制限)</p> <p>第4条 教育委員会は、次のいずれかに該当する場合は、許可しないものとする。</p> <p>(1) 公益又は公安を害し、善良な風俗をみだすおそれのあるとき。</p> <p>(2) 暴力排除の趣旨に反するおそれのあるとき。</p> <p>(3) 施設又は設備を汚損し、損傷し、又は滅失するおそれのあるとき。</p> <p>(4) 施設の管理運営上支障があるとき。</p> <p>(5) その他町長が利用を不適當と認めたとき。</p> <p>(使用等の制限)</p> <p>第3条 公共施設の使用等をする者は、暴力団の利益となる使用等をしてはならない。</p> <p>2 使用等許可権者は、公共施設の使用等の許可等の申請があった場合において、当該申請に係る公共施設の使用等が前項に該当すると認めるときは、許可等をしてはならない。</p>			
標準処理期間	1日		
備考			
設 定 年 月 日	平成25年 6月 7日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 1012

担当部署: まちづくり推進課

処分の概要	使用料の減免		
例 規 名 根 拠 条 項	美里町文化会館条例 第10条		
例 規 番 号	平成19年 条例第35号		
<p>【根拠条文】</p> <p>(使用料の減免)</p> <p>第10条 町長は、特別の事由があると認めたときは、使用料を減額し、又は免除することができる。</p> <p>【基準】</p> <p>美里町文化会館条例施行規則第8条の規定による。</p> <p>(使用料の減免)</p> <p>第8条 条例第10条に規定する使用料の減免は、別表第2に掲げるものとする。</p> <p>2 前項の規定する減免を受けようとするものは、文化会館使用料減免申請書(様式第7号)を、町長に提出しなければならない。</p>			
標準処理期間	3日		
備考			
設 定 年 月 日	平成25年 6月 7日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 1013

担当部署: まちづくり推進課

処分の概要	使用料の返還承認		
例 規 名 根 拠 条 項	美里町文化会館条例 第11条ただし書		
例 規 番 号	平成19年 条例第35号		
<p>【根拠条文】</p> <p>(使用料の返還)</p> <p>第11条 既に納入された使用料は、返還しない。ただし、利用者の責めに帰さない理由により利用できないときは、使用料を返還することができる。</p> <p>【基準】</p> <p>根拠条文及び美里町文化会館条例施行規則第9条の規定による。</p> <p>(使用料の返還)</p> <p>第9条 条例第11条ただし書による使用料の返還は、次に掲げるものとする。</p> <p>(1) 天災地変その不可抗力により利用できなくなったとき 使用料の全額</p> <p>(2) 公用又は管理上の都合により利用許可を取り消したとき 使用料の全額</p> <p>(3) 利用者が利用開始10日前までに利用変更の申出があり、当該使用料が減額されたとき</p> <p>2 前項の規定により使用料の返還を受けようとするものは、文化会館使用料返還申請書(様式第8号)を当該理由が生じた後速やかに町長に提出しなければならない。</p> <p>3 町長は、前項の規定による申請に基づき返還をすることに決定したときは、文化会館使用料返還決定通知書(様式第9号)により通知するものとする。</p>			
標準処理期間	3日		
備考			
設 定 年 月 日	平成25年 6月 7日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 1014

担当部署: まちづくり推進課

処分の概要	団体の登録		
例 規 名 根 拠 条 項	美里町学校体育施設の開放に関する条例 第4条第1項		
例 規 番 号	平成18年 条例第101号		
<p>【根拠条文】</p> <p>(登録)</p> <p>第4条 開放する施設を利用しようとする団体は、あらかじめ教育委員会に登録しなければならない。</p> <p>2 前項の規定により登録を受けようとする団体は、美里町内に在住し、又は在勤し、若しくは在学する者が5人以上の団体とし、当該団体に監督者としての成人が含まれることを条件とする。</p> <p>【基準】</p> <p>根拠条文に同じ。</p>			
標準処理期間	1日		
備考			
設定年月日	平成25年 6月 7日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 1015

担当部署: まちづくり推進課

処分の概要	利用の許可（変更許可を含む。）		
例 規 名 根 拠 条 項	美里町学校体育施設の開放に関する条例 第5条第1項		
例 規 番 号	平成18年 条例第101号		
<p>【根拠条文】</p> <p>(利用の許可等)</p> <p>第5条 前条第1項の規定により登録された団体が開放する施設を利用しようとする場合は、教育委員会の許可を受けなければならない。許可を受けた事項を変更しようとする場合も、同様とする。</p> <p>2 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する場合は、利用を許可しないものとする。</p> <p>(1) 公の秩序又は善良の風俗に反するおそれがあると認めるとき。</p> <p>(2) 施設又は設備等を損傷するおそれがあると認めるとき。</p> <p>(3) その他管理上支障があると認めるとき。</p> <p>【基準】</p> <p>根拠条文に同じ。</p>			
標準処理期間	1日		
備考			
設 定 年 月 日	平成25年 6月 7日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 1018

担当部署: まちづくり推進課

処分の概要	使用料の減免		
例 規 名 根 拠 条 項	美里町学校体育施設の開放に関する条例 第8条		
例 規 番 号	平成18年 条例第101号		
<p>【根拠条文】</p> <p>(使用料の減免)</p> <p>第8条 町長は、特別の理由があると認めたときは、使用料を減額し、又は免除することができる。</p> <p>【基準】</p> <p>美里町学校体育施設の開放に関する規則第6条の規定による。</p> <p>(使用料の減免)</p> <p>第6条 条例第8条の規定により開放する施設を使用する団体が次の各号に掲げる場合には、当該各号に掲げる割合により使用料を減額し、又は免除するものとする。</p> <p>(1) 町及び教育委員会が主催して使用する場合 10割</p> <p>(2) 町内のスポーツ少年団が団活動に使用する場合(ただし、体育館を使用する場合は、全額) 5割</p> <p>(3) その他教育長が認めた場合 5割又は10割</p>			
標準処理期間	3日		
備考			
設 定 年 月 日	平成25年 6月 7日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 1019

担当部署: まちづくり推進課

処分の概要	使用料の返還承認		
例 規 名 根 拠 条 項	美里町学校体育施設の開放に関する規則 第7条		
例 規 番 号	平成18年 教育委員会規則第30号		
<p>【根拠条文】</p> <p>(使用料の返還)</p> <p>第7条 開放する施設を使用する団体が次の各号に掲げる場合には、当該各号に掲げる割合に乗じて使用料を返還するものとする。</p> <p>(1) 自己の責めによらない理由で使用できなかったとき 10割</p> <p>(2) 使用開始前7日までに使用の取消しを申し出たとき 10割</p> <p>(3) 使用開始前6日から前日の正午までに使用の取消しを申し出たとき 5割</p> <p>【基準】</p> <p>根拠条文に同じ。</p>			
標準処理期間	3日		
備考			
設 定 年 月 日	平成25年 6月 7日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 1020

担当部署: まちづくり推進課

処分の概要	使用許可（変更許可を含む。）
例 規 名 根 拠 条 項	美里町スポーツ施設条例 第6条第1項（第18条第2項において読み替える場合を含む。）
例 規 番 号	平成25年 条例第20号
<p>【根拠条文】</p> <p>（使用許可）</p> <p>第6条 スポーツ施設を使用しようとする者は、所定の申請書を町長に提出し、その許可を受けなければならない。許可を受けた事項を変更しようとするときも、また同様とする。</p> <p>2 町長は、次の各号のいずれかに該当するときは、前項に規定する許可をしないことができる。使用の変更を許可するときも、また同様とする。</p> <p>(1) 公の秩序又は善良の風俗に反するおそれがあると認めるとき。</p> <p>(2) 施設又は設備を損傷するおそれがあると認めるとき。</p> <p>(3) スポーツ施設の設置目的に反し、又は管理上不適當と認めるとき。</p> <p>(4) 災害その他の事故によりスポーツ施設が使用できないとき。</p> <p>(5) 工事その他の都合により町長が特に必要と認めるとき。</p> <p>【基準】</p> <p>根拠条文、第7条、第8条及び同条例施行規則第4条、並びに美里町公共施設における暴力団の利益となる使用等の制限に関する条例第3条第1項及び第2項の規定による。</p> <p>（使用者の遵守事項）</p> <p>第7条 スポーツ施設を使用する者（以下「使用者」という。）は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。ただし、あらかじめ町長の承認を受けた場合は、この限りでない。</p> <p>(1) 使用する権利を他の者に譲渡し、担保に供し、又は転貸しないこと。</p> <p>(2) 施設又は設備の原状を変更しないこと。</p> <p>(3) 使用目的外に使用しないこと。</p> <p>(4) 前3号に掲げるもののほか、町長が定めること。</p> <p>（使用許可の取消し等）</p> <p>第8条 町長は、次の各号のいずれかに該当するときは、第6条第1項の許可を取り消し、又は使用を制限し、若しくは停止させることができる。</p> <p>(1) 第6条第2項各号のいずれかに該当するに至ったとき。</p> <p>(2) 前条の規定に違反したとき。</p> <p>(3) 使用許可の申請に偽りの記載があったとき。</p> <p>(4) 使用許可の条件又は町長の指示に違反したとき。</p> <p>2 前項の規定により使用許可の取消し等があった場合において、損害が生じたとしても、町長は賠償の責めを負わない。</p> <p>（使用者の遵守事項）</p> <p>第4条 条例第7条第4号の規定により町長が定める使用者の遵守事項は、次に掲げる事項とする。</p> <p>(1) 使用許可を受けた施設以外の施設に立ち入らないこと。</p>	

- (2) 使用許可を受けた設備、器具以外を使用しないこと。
- (3) 広告物等の掲示、配布又は看板立札等の設置を行わないこと。
- (4) 感染症患者、めいいてい者及び火薬凶器等の危険物を携帯し、又は動物を伴う者（身体障害者補助犬等を除く。）その他施設内の秩序風俗を乱すおそれがあると認められる者を入館させないこと。
- (5) 火災及び盗難の防止に留意すること。
- (6) 指定した場所以外において飲食し、喫煙し、又は火気を使用しないこと。
- (7) 使用に係る施設内の秩序を保持するため必要な措置を講じること。
- (8) 前各号に掲げるもののほか、管理上必要な指示に従うこと。

(使用等の制限)

第3条 公共施設の使用等をする者は、暴力団の利益となる使用等をしてはならない。

2 使用等許可権者は、公共施設の使用等の許可等の申請があった場合において、当該申請に係る公共施設の使用等が前項に該当すると認めるときは、許可等をしてはならない。

標準処理期間	1日		
備考			
設定年月日	平成25年 6月 7日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 1022

担当部署: まちづくり推進課

処分の概要	特別の設備等の許可		
例 規 名 根 拠 条 項	美里町スポーツ施設条例 第9条		
例 規 番 号	平成25年 条例第20号		
<p>【根拠条文】</p> <p>(特別の設備等の制限)</p> <p>第9条 使用者は、施設に特別の設備をし、又は備付け以外の器具を持ち込みしようとするときは、あらかじめ町長の許可を受けなければならない。</p> <p>【基準】</p> <p>事案ごとの裁量が大きく、審査基準を設定することが困難である。</p>			
標準処理期間	5日		
備考			
設 定 年 月 日	平成 2 5 年	6 月	7 日
最終変更年月日		年	月 日

ID: 1024

担当部署: まちづくり推進課

処分の概要	使用料の還付		
例 規 名 根 拠 条 項	美里町スポーツ施設条例 第12条		
例 規 番 号	平成25年 条例第20号		
<p>【根拠条文】</p> <p>(使用料の還付)</p> <p>第12条 既に徴収した使用料は還付しない。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、使用料の全部又は一部を還付することができる。</p> <p>(1) 使用者が自己の責めによらない事由で使用できなかったとき。</p> <p>(2) 使用者が使用開始前5日までに使用の取消しを申し出たとき。</p> <p>(3) その他町長が、特に事情があると認めるとき。</p> <p>【基準】</p> <p>根拠条文及び同条例施行規則第7条第1項</p> <p>(使用料の還付)</p> <p>第7条 条例第12条ただし書の規定により町長が還付する使用料の額は、次のとおりとする。</p> <p>(1) 条例第12条第1号又は第2号に該当するとき。 全額</p> <p>(2) 条例第12条第3号に該当するとき。 町長が認める額</p>			
標準処理期間	3日		
備考			
設定年月日	平成25年 6月 7日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 1025

担当部署: まちづくり推進課

処分の概要	使用料の減免		
例 規 名 根 拠 条 項	美里町スポーツ施設条例 第11条		
例 規 番 号	平成25年 条例第20号		
<p>【根拠条文】</p> <p>(使用料の減免)</p> <p>第11条 町長は、スポーツ施設の使用が次の各号のいずれかに該当するときは、使用料を減額し、又は免除することができる。</p> <p>(1) 町が主催又は共催するとき。</p> <p>(2) 町以外の官公署が行政目的で使用するとき。</p> <p>(3) 公共的団体が団体本来の活動目的で使用するとき。</p> <p>(4) 町内の各種団体が行政活動の協力目的で使用するとき。</p> <p>(5) 指定管理者又は管理運営団体が当該施設を行政目的で使用するとき。</p> <p>(6) 町内の保育所等、幼稚園、小学校又は中学校が教育目的で使用するとき。</p> <p>(7) 前各号に掲げるもののほか、町長が必要と認めるとき。</p> <p>【基準】</p> <p>根拠条文及び同条例施行規則第6条第1項</p> <p>(使用料の減免)</p> <p>第6条 条例第11条の規定により町長が減免する使用料の額は、次のとおりとする。</p> <p>(1) 条例第11条第1号から第6号までのいずれかに該当するとき。 全額</p> <p>(2) 条例第11条第7号に該当するとき。 町長が認める額</p>			
標準処理期間	3日		
備考			
設定年月日	平成25年 6月 7日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 1027

担当部署: まちづくり推進課

処分の概要	使用許可（変更許可を含む。）
例 規 名 根 拠 条 項	美里町野外活動施設条例 第6条第1項（第18条第2項において読み替える場合を含む。）
例 規 番 号	平成25年 条例第21号
<p>【根拠条文】</p> <p>（使用許可）</p> <p>第6条 野外活動施設を使用しようとする者は、所定の申請書を町長に提出し、その許可を受けなければならない。許可を受けた事項を変更しようとするときも、また同様とする。</p> <p>2 町長は、次の各号のいずれかに該当するときは、前項の使用の許可をしないことができる。使用の変更を許可するときも、また同様とする。</p> <p>(1) 公の秩序又は善良の風俗に反するおそれがあると認めるとき。</p> <p>(2) 施設又は設備を損傷するおそれがあると認めるとき。</p> <p>(3) 野外活動施設の設置目的に反し、又は管理上不適當と認めるとき。</p> <p>(4) 災害その他の事故により野外活動施設が使用できないとき。</p> <p>(5) 工事その他の都合により町長が特に必要と認めるとき。</p> <p>【基準】</p> <p>根拠条文、第7条、第8条及び同条例施行規則第4条、並びに美里町公共施設における暴力団の利益となる使用等の制限に関する条例第3条第1項及び第2項の規定による。</p> <p>（使用者の遵守事項）</p> <p>第7条 野外活動施設を使用する者（以下「使用者」という。）は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。ただし、あらかじめ町長の承認を受けた場合は、この限りでない。</p> <p>(1) 使用する権利を他の者に譲渡し、担保に供し、又は転貸しないこと。</p> <p>(2) 施設又は設備の原状を変更しないこと。</p> <p>(3) 使用目的外に使用しないこと。</p> <p>(4) 前3号に掲げるもののほか、町長が定めること。</p> <p>（使用許可の取消し等）</p> <p>第8条 町長は、次の各号のいずれかに該当するときは、第6条第1項の許可を取り消し、又は使用を制限し、若しくは停止させることができる。</p> <p>(1) 第6条第2項各号のいずれかに該当するに至ったとき。</p> <p>(2) 前条の規定に違反したとき。</p> <p>(3) 使用許可の申請に偽りの記載があったとき。</p> <p>(4) 使用許可の条件又は町長の指示に違反したとき。</p> <p>2 前項の規定により使用許可の取消し等があった場合において、損害が生じたとしても、町長は賠償の責めを負わない。</p> <p>（使用者の遵守事項）</p> <p>第4条 条例第7条第4号の規定により町長が定める使用者の遵守事項は、次に掲げる事項とする。</p> <p>(1) 使用許可を受けた施設以外の施設に立ち入らないこと。</p>	

- (2) 使用許可を受けた設備、器具以外を使用しないこと。
- (3) 広告物等の掲示、配布又は看板立札等の設置を行わないこと。
- (4) 感染症患者、めいいてい者及び火薬凶器等の危険物を携帯し、又は動物を伴う者（身体障害者補助犬等を除く。）その他施設内の秩序風俗を乱すおそれがあると認められる者を入館させないこと。
- (5) 火災及び盗難の防止に留意すること。
- (6) 指定した場所以外において飲食し、喫煙し、又は火気を使用しないこと。
- (7) 使用に係る施設内の秩序を保持するため必要な措置を講じること。
- (8) 前各号に掲げるもののほか、管理上必要な指示に従うこと。

(使用等の制限)

第3条 公共施設の使用等をする者は、暴力団の利益となる使用等をしてはならない。

2 使用等許可権者は、公共施設の使用等の許可等の申請があった場合において、当該申請に係る公共施設の使用等が前項に該当すると認めるときは、許可等をしてはならない。

標準処理期間	1日		
備考			
設定年月日	平成25年 6月 7日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 1029

担当部署: まちづくり推進課

処分の概要	特別の設備等の許可		
例 規 名 根 拠 条 項	美里町野外活動施設条例 第9条		
例 規 番 号	平成25年 条例第21号		
<p>【根拠条文】</p> <p>(特別の設備等の制限)</p> <p>第9条 使用者は、施設に特別の設備をし、又は備付け以外の器具を持ち込みしようとするときは、あらかじめ町長の許可を受けなければならない。</p> <p>【基準】</p> <p>事案ごとの裁量が大きく、審査基準を設定することが困難である。</p>			
標準処理期間	5日		
備考			
設 定 年 月 日	平成 2 5 年	6 月	7 日
最終変更年月日	年 月 日		

ID: 1031

担当部署: まちづくり推進課

処分の概要	使用料の減免		
例 規 名 根 拠 条 項	美里町野外活動施設条例 第11条		
例 規 番 号	平成25年 条例第21号		
<p>【根拠条文】</p> <p>(使用料の減免)</p> <p>第11条 町長は、野外活動施設の使用が次の各号のいずれかに該当するときは、使用料を減額し、又は免除することができる。</p> <p>(1) 町が主催又は共催するとき。</p> <p>(2) 町以外の官公署が行政目的で使用するとき。</p> <p>(3) 公共的団体が団体本来の活動目的で使用するとき。</p> <p>(4) 町内の各種団体が行政活動の協力目的で使用するとき。</p> <p>(5) 指定管理者又は管理運営団体が当該施設を行政目的で使用するとき。</p> <p>(6) 町内の保育所等、幼稚園、小学校又は中学校が教育目的で使用するとき。</p> <p>(7) 前各号に掲げるもののほか、町長が必要と認めるとき。</p> <p>【基準】</p> <p>根拠条文及び同条例施行規則第6条第1項</p> <p>(使用料の減免)</p> <p>第6条 条例第11条の規定により町長が減免する使用料の額は、次のとおりとする。</p> <p>(1) 条例第11条第1号から第6号までの規定のいずれかに該当するとき。 全額</p> <p>(2) 条例第11条第7号に該当するとき。 町長が認める額</p>			
標準処理期間	3日		
備考			
設定年月日	平成25年 6月 7日	最終変更年月日	年 月 日

ID: 1032

担当部署: まちづくり推進課

処分の概要	使用料の還付		
例 規 名 根 拠 条 項	美里町野外活動施設条例 第12条		
例 規 番 号	平成25年 条例第21号		
<p>【根拠条文】</p> <p>(使用料の還付)</p> <p>第12条 既に徴収した使用料は還付しない。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、その全部又は一部を還付することができる。</p> <p>(1) 使用者が自己の責めによらない事由で使用できなかったとき。</p> <p>(2) 使用者が使用開始前5日までに使用の取消しを申し出たとき。</p> <p>(3) その他町長が、特に事情があると認めるとき。</p> <p>【基準】</p> <p>根拠条文及び同条例施行規則第7条第1項</p> <p>(使用料の還付)</p> <p>第7条 条例第12条ただし書の規定により町長が還付する使用料の額は、次のとおりとする。</p> <p>(1) 条例第12条第1号及び第2号に該当するとき。 全額</p> <p>(2) 条例第12条第3号に該当するとき。 町長が認める額</p>			
標準処理期間	3日		
備考			
設定年月日	平成25年 6月 7日	最終変更年月日	年 月 日